

# TLS ネゴシエーションはなぜ ESA からの宛先サーバへの利用できる STARTTLS にもかかわらず失敗しますか。

## 目次

[はじめに](#)

[背景説明](#)

[TLS ネゴシエーションはなぜ ESA からの宛先サーバへの利用できる STARTTLS にもかかわらず失敗しますか。](#)

[関連情報](#)

## 概要

STARTTLS が EHLO Simple Mail Transfer Protocol ( SMTP ) コマンドの中で利用でき、サーバが RFC1869 に合致しないときこの資料に転送層 セキュリティ ( TLS ) ネゴシエーション障害を識別する方法を記述されています。

## 背景説明

TLS は有効な証明書が付いている E メール セキュリティ アプライアンス ( ESA ) で有効になります。TLS は宛先サーバで有効になり、SMTP 接続が確立されるとき STARTTLS は見られません。

## TLS ネゴシエーションが利用できる STARTTLS にもかかわらず ESA からの宛先サーバへの失敗する理由

ESA は TLS の使用と宛先サーバに接続することを試みますが、TLS ネゴシエーションは ESA の mail\_logs/メッセージ トラッキングのこのエラーと失敗します。

```
Info: DCID xxxxxx STARTTLS command not supported.
```

RFC1869 によって、EHLO への最初の応答は ehlo 良いrsp はずで、ehlo 良いrsp この構文および順序を持っています:

```
Info: DCID xxxxxx STARTTLS command not supported.
```

### 不正確な RFC 構文 SMTP メッセージ交換例

```
Info: DCID xxxxxx STARTTLS command not supported.
```

そこにすべてが ehlo 行 ( この例の 250-mail.domain1.com、 ) の前にメッセージとして考慮されるあることを意味します。このように、ESA は 250-STARTTLS コマンドを使用可能と見なさな

かたりし、サポートされなかつた STARTTLS コマンドを報告します。  
<https://tools.ietf.org/html/rfc1869> を詳細については参照して下さい。

## RFC 構文 SMTP メッセージ交換例を訂正して下さい

```
220 mail-esa.com ESMTX
EHLO connecting.server.com
250-mail-esa.com <--- This is the 250 destination server greeting.
250-8BITMIME
250-SIZE 33554432
250 STARTTLS <--- STARTTLS is available after the greeting, it's not considered a greeting as
per RFC.
```

## 関連情報

- [RFC 1869 シスコのドキュメント](#)
- [ESA 広範囲の TLS ガイド](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)